



# ギネス世界記録への挑戦で 「三川根」を元気に！！



「球舞」によるパフォーマンス

開会のあいさつ(壺田町長)

試合中の様子



最後は同点で終了!みんなで記念撮影! 9月の本番でもがんばるぞー!!



出店で饅頭を購入する親子

選手入場!準備万端!

代表の石原一則さん

イベントの発起人のMarcoさん

7月5日から翌日にかけて、町営徳山グラウンド(旧中川根第一小学校グラウンド)にて、24時間途切れることなくサッカーの試合を続ける催しが行われました。主催したのは、川根本町や島田市川根町の住民などの有志でつくる「SUN川根スタンドアッププロジェクトチーム」(代表:石原一則さん(崎平区))で、町内外から集まった約280名が選手として出場しました。

同団体では今年の秋に、この「耐久サッカー」を3千人の参加者で途切れることなく続けることで、ギネス世界記録の更新を目指しています。今回はその試行として、運営リハールも兼ねた開催となりました。この企画の発起人であるMarcoさんは、サッカーボールを使ったパフォーマンス集団「球舞」の代表として、島田市川根町にて開催されるイベントに15年以上前から出演してきました。人口減少が進む三川根(島田市川根町・川根本町)の様子を目の当たりにして住民が主役・一丸となって挑戦する機会をつくろうと、三川根の小学校で校長を務めた石原さんとともに本プロジェクトを立ち上げました。石原代表は「試行開催での反省点を見直し、参加者やスタッフを積極的に募集したい」と、本番開催に向けて意気込みを話しました。